

中間テスト家庭学習コンテスト

4月から5月13日(水)までに1冊以上終了させる。
学習係が回収し、提出者を記録し、中央廊下の机に運ぶ。
ページ数が多く、まとめ方のよい生徒に賞を与える。

4回連続はレアメタル賞
3回連続はダイヤモンド賞
2回連続はプラチナ賞

家庭学習の手順

- ① 日付と開始時間・終了時間を書く。いつどれくらいやったのかがわかり、前にやったことを振り返りやすくなります。
- ② 「めあて」(何の勉強をするのか)を記入。これからやることに対して、目的意識が明確になります。
- ③ 教科書やドリル、問題集のページや番号を記入する。どこまでやったか、どこを間違えたか一目で分かります。
- ④ 終わったら必ず答え合わせをして、間違った問題はもう一度おさらいする。わからないことをそのままにせず、弱点を克服することを習慣にします。
- ⑤ 学習の「ふりかえり」をする。できたこと、できなかったこと、自分自身の行動を振り返ることで、次の目標が見えてきます。

内容 ○ 復習や予習を工夫してみましょう。

○ 学年末テストの範囲表をもらったら、範囲表を元に計画を立てて取り組みましょう。

○ ドリルや問題集、定期テストや実力テストを使って、間違えた問題をやり直しましょう。

○ 調べたことを自分なりの工夫と方法でわかりやすくまとめましょう。

※ 注意 宿題とは別にノートを用意して、学習を行うこと。

※ ノートは破らないこと、60ページ以上取り組みましょう。

(授業で終わらなかった課題、授業で使ったプリントはノートに張らないこと)



テストに勝つ！！「勝負ノート」づくり！！

I 目標を決める 具体的な目標をノートの表紙に書く。

II 授業復習型ノート

「授業ノート」をベースにして、自分が覚えやすいように『家庭学習帳』にまとめ直す。

III 問題復習型ノート

間違えた問題を『家庭学習帳』書き写し解き直し、解説を書く。苦手箇所を『家庭学習帳』にわかりやすくまとめる。

IV 暗記・計算ノート

単語や用語の暗記や、演習問題の計算をするための『家庭学習帳』。
書きまくる目的のため、ノートではなくちらしの裏などを使う手もある。

V 演習ノート

問題集や過去の入試問題(過去問)などを解くノート。書きまくるだけのノート。

VI 弱点復習ノート

テストで間違えた問題やテスト勉強中に理解できなかった知識などの弱点復習するノート。